

しぶや 議会 だより

発行／渋谷区議会 〒150-8010 渋谷区渋谷一丁目18番21号 ☎(3463)1096(直通) 渋谷区議会ホームページ www.city.shibuya.tokyo.jp/gikai/

No.282

第4回定例会号
新年合併号

平成31年(2019年)
1月5日発行

主な内容

本会議の経過・議案等の概要と結果 … 2面
一般質問(代表・個人)[要旨] … 3~6面
委員会の活動状況 … 7面
新春を迎えての各会派の抱負 … 8面



渋谷から望む富士山

新庁舎元年、区民の皆様の明るい未来のために全力で
あけましておめでとうございます

区民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
日頃から区政並びに区議会の活動に対し、あたたかいご理解とご協力を
賜り厚く御礼申し上げます。

本年一月十五日、渋谷区役所の新庁舎での業務が開始いたします。
新庁舎での約三年間は、区民の皆様には大変にご不便をお掛けいたしま
ましたが、新庁舎はパリアフリーに配慮したユニバーサルデザインを採用す
るとともに、ご来庁の皆様に対する一層のサービスの向上を目指し、福祉
や暮らしの手続きの窓口をそれぞれワンフロアに配置するなど、移動時間
や待ち時間の短縮を図って参ります。

新庁舎の議会フロアについてもご紹介しますと、新議場は十三階にあり、
二階層吹き抜けの自然採光を取り入れた明るく開放的な構造で、十四階
には議場が一望できる一般傍聴席があります。十四階の廊下の一部はガラ
ス張りになっており議場の外からも本会議の様子をご覧いただけます。ま
た、十三階には車いす専用の傍聴スペースと、小さなお子さま連れの方に
も気兼ねなく傍聴していただける、防音対策を施したガラス張りの親子席
があります。

さらに聴覚障がいのある方への配慮として、傍聴席の一部には補聴器に
直接音声を送ることができる磁気ループを設置しております。その他、議場
内の大型モニターに表决結果をわかりやすく表示できる電子採決システムを
導入するなど、様々な取組により区民の皆様に身近で親しみやすい開かれ
た議会を目指しております。

これからも渋谷区議会は、区と連携して、区民の皆様が将来に明るい
希望を持って、安心して自分らしく暮らせるまちを目指して、議員一同全
力で活動して参ります。

本年が区民の皆様にとりまして、より良い年でありますことを心から
祈念申し上げ、新年の挨拶いたします。

副議長
古川斗記男



議長
丸山 高司

総務委員会委員長	佐藤 真理	自治権確立特別委員会委員長
区民環境委員会委員長	菅野 薫	交通・公有地問題特別委員会委員長
文教委員会委員長	久永 茂	五輪・パラリンピック対策
福祉保健委員会委員長	田中正也	特別委員会委員長
議会運営委員会委員長	斎藤竜一	伊藤 賢治

一般質問(代表)

防災について、女性の働き方改革について等6点を伺う

自由民主党
佐藤 真理 議員

△防災地図を印刷した布製バンダナ

区職員は民間と比べ制度が充実しており、職員採用男女比がほぼ同等という環境が既に実現している。

子育て世代への就労環境について、区職員は民間と比べ制度が充実しており、職員採用男女比がほぼ同等という環境が既に実現している。

来年一月の新庁舎移転を契機に渋谷区らしい新たな働き方改革を実現することが昇任意欲の向上につながると期待している。

①地下や二階、三階にある備蓄倉庫を搬出しがいなか

い。また、新庁舎の備蓄倉庫の位置と広さと容積は。

本区における、災害時の民間事業者や民間団体との協定締結状況と今後必要となる分野での展開、さらにボーダーテーブルトイの備蓄予定と進捗状況。

トトイの備蓄予定と進捗状況。

は、③平成二十三年に配布したことのある布パンダナをしてみてはいかがか。

区長 ①今後避難所となる施設改修にあたり、地域自主防災組織のご意見をいただきながら災害時の利便性を考慮して、適宜適切な場所を選択していきたい。新庁舎八階に備蓄倉庫を二か所設置、面積は約七十七平方メートル、容積は約百八十二立方メートル。②避難所の衛生面で民間事業者等と協定を締結し、その他についても災害時の応援協定を取組を進めており、さらに

管理職への昇任意欲を醸成す

トチームを発足させ係長職や

副職への昇任意欲を醸成す

と活動を推進させるプロジェクトを通じて新たなサービスを世界に先駆けて育て、文化として世界に発信する創造文

化都市を実現。(2)来街者の安

全確保や地域の治安の維持が

最重要課題であり、まちの安

全・安心を担保する立場から

現している。

の相談支援の中核的役割を担

う機関である基幹相談支援セ

ンター「はあとびが相談ステー

ション」の相談支援事業の利

用者は年々増加しており、相

談支援員から相談を受けて困

ったことやスキルアップの研修

を希望する声があると側聞し

ている。相談支援の中核とな

る基幹型の相談支援体制の構

築が必要ではないか。また、

国も専門職員の配置を国庫補

助の対象に指定しているが、

このことやスキルアップの研修

を希望する声があると側聞し

戻すよう国に要請を。②夏冬の見舞金復活を。③クーラーのない世帯の設置助成を国に求め、区も助成を。④家賃限度額に特別基準を認めよ。

①②その考えはない。

③一定の条件を満たす場合に購入費用支給が可能。④一律に認定する考えはない。

子育て支援策の拡充について

①都営住宅跡地、国有地、民有地の取得により区立公民に認保育園増設を。②民間保育士の賃金引上げを国や都に要請し区でも家賃助成対象拡大を。③学校給食無償化を。

④高校生まで医療費無料に。

⑤区立園に限らず様々な手法を活用。⑥その考えはない。

教育について

①教員の多忙化・長時間労働改善のため勤務実態調査実施を。②教員の長期休職者数は。③教員定数増を国に求めよ。④全学年で三十五人学級の実施を。⑤学校図書館専門員の直接雇用を継続し常勤職員として各校1名配置を。

①実施の予定はない。

②教員多忙化以外の要因もあり実数での答弁は控える。③その考えはない。④国や都の基準で学級編制。⑤次年度は本年度同様の雇用形態を予定。

問 中小企業・商店街振興について

①中小企業・小規模企業振興条例制定を。②商店街支援策として高齢者支援や若手事業者の家賃助成を。③商店街の街路灯電気代を全額補助に。④小規模事業者経営改善補助制度導入を。⑤住宅簡易改修支援制度は区内すべての防災マニュアルの作成は。⑥復旧・復興の取組を迅速に進められるよう災害廃棄物処理

建設関連業者を受注可能に。⑥住宅兼用店舗改修も対象に。

①都ども連携し渋谷らしい産業振興に総合的に取り組む。②③④直ちに実施する考えはない。⑤協定締結により施工業者の選択肢拡大を検討。⑥その考えはない。

問 開会式について

①来年度改訂し、全戸配布を検討中。AED設置場所や高層住宅防災対策も含め、暮らしに役立つ内容を目指す。

②来年度に初動期、応急対策期を含めた災害復旧・復興期における処理計画を策定。

問 教育について

①小中学校体育館へのエアコン設置について、都議会公明党の要請で都が補正予算編成の方針。我が会派も区長、教育長へ補正予算編成を申し入れた。財政支援制度活用も視野に速やかに着手取組を。②小中学校のトイレ洋式化の加速を。③不適合箇所のある小中学校プロック塀等の対策は。④通学路の危険なプロック塀等対策として、民間のプロック塀等に支援制度新設は。⑤小中学校へのICT専門家の派遣を今以上に増やすべき。

①区の補正予算と国や

問 福祉、健康について

①高齢者の民間賃貸住宅への入居について、更なる支援。②手話言語、点字、手話など、障がい者のコミュニケーション手段を推進する条例の制定は。③風疹感染拡大の緊急対策の内容、周知は。

①改定予定の住宅マスターープランに新政策の導入を検討。②条例化を目指す。③無料抗体検査の対象を、妊娠を予定又は希望している女性及び妊婦と同居している方に拡充。抗体が低く免疫がないと考えられる方のワクチン接種も無料に。既にホームページへの掲載や渋谷区医師会に周知。更にLINE等で周知。

問 高齢者福祉、まちづくり、学校現場について等9点を伺う

シブヤ笑顔 小柳 政也 議員

問 開会式について

先日「渋パラアート」の日二〇一八」が開催され、区立中学校美術部の生徒と障がいがあるパラリンアートアーティストが絵画を共同制作し区内各地に展示した。来年は高齢者アーティストのジョイントで開催される。

問 ピックについて

東京オリンピック・パラリンピックについて

都の補助金活用を視野に、本格的な夏の到来までに対応。給食調理室は今後の検討課題。

問 の空間として遊戯道路は大切な場であるが、遊戯道路がない原宿署、代々木署管内の道路を活用した子どもたちの遊び場の提供をどう考えるか。

問 まちづくりについて

①ハチ公前広場は人々であふれ、腰掛を利用しているのが現状。クラウドファンディングと渋谷区観光協会や地元商店街との連携を含め渋谷区の新しいベンチ整備の手法を研究。②渋谷駅を中心地区まちづくり調整会議などの機会を捉え情報発信し浸透させ、関心を高めてもらいたい。③教育委員会が主体となつて実施する「どこでも運動場プロジェクト」を拡大するための改修と合わせ整備を進める。

問 の空き地をどのように活用する作品制作、展示についても検討を進める。

問 の空き地をどのように活用する作品制作、展示についても検討を進める。

問 の空き地をどのように活用する作品制作、展示についても検討を進める。

問 防災対策について

①最新の情報に更新した防災マニュアル(AED設置場所も記載)の作成、全戸配布は。昨年提案した高層住宅の防災マニュアルの作成は。

②復旧・復興の取組を迅速に進められるよう災害廃棄物処理

問 街の安全、安心について等5点を伺う

公明党 松山 克幸 議員

問 街の安全について

①防犯カメラ強化地域の表示プレート作成、設置の取組は。②S-SAP協定を行い、③AEDの設置を。④ハロウィン対策の取組を伺う。

問 街の安全について

①検討を重ね現在作成中。犯罪抑止に効果的と思われる場所に順次掲示。②前向きに検討する。③設立する会議体の中で、渋谷を愛する方々の意見も踏まえ検討する。

問 公有地について

①防犯カメラ強化地域の表示プレート作成、設置の取組は。②S-SAP協定を行い、③AEDの設置を。④ハロウィン対策の取組を伺う。

問 公有地について

①防犯カメラ強化地域の表示プレート作成、設置の取組は。②S-SAP協定を行い、③AEDの設置を。④ハロウィン対策の取組を伺う。

問 公有地について

①防犯カメラ強化地域の表示プレート作成、設置の取組は。②S-SAP協定を行い、③AEDの設置を。④ハロウィン対策の取組を伺う。

問 公有地について

①防犯カメラ強化地域の表示プレート作成、設置の取組は。②S-SAP協定を行い、③AEDの設置を。④ハロウィン対策の取組を伺う。

問 高齢者福祉について

①認知症対策として神戸市の事故救済制度が注目されているが、今後渋谷区民で認知症の方が事故の加害者となつた場合の救済制度の考えは。

②新たな認知症ケアの手法、ユマニチュードを渋谷区で実現に向けて取り組んでいます。

△中学生と障がい者アーティストによる合作

一渋バラードの日2018

問 まちづくりについて

①シブヤベンチプロジェクトとして、第一号ベンチをクラウドファンディングを活用しハチ公前広場に設置してみた。②渋谷区トイレ環境整備基本方針を区内全域に浸透させるため、どのように環境整備を進めるか。③交流動向を注視し来年度の本格的

問 自転車施策について

①会派で自転車活用推進条例の制定を提案しているが、条例制定に向けた動きは。②自転車活用推進計画作成の進捗状況と同条例との関係性は。

①②都では自転車活用推進計画の策定に向け素案を検討中であり、今年度は都の

問 自転車施策について

①会派で自転車活用推進条例の制定を提案しているが、条例制定に向けた動きは。②自転車活用推進計画作成の進捗状況と同条例との関係性は。

①②都では自転車活用推進計画の策定に向け素案を検討中であり、今年度は都の

△小中学校の全体体育館にエアコン設置へのイメージ

△小中学校の全体体育館にエアコン設置へのイメージ

△小中学校の全体体育館にエアコン設置へのイメージ

△小中学校の全体体育館にエアコン設置へのイメージ

△小中学校の全体体育館にエアコン設置へのイメージ

そこで、フレイルチェックを強化する必要があると感じる。

区長 加齢に伴い運動機能や認知機能が低下し外出する機会が減るなど体力や気力が衰えた状態を示すフレイルを活用し、区で活発に行われている介護予防事業等と連動した、渋谷区らしいフレイル予防運動を導入してはいかがかな

予防するため、専門家による講習会の開催など普及啓発のための事業を検討する。今後は、生涯現役サポートセンター（仮称）との連携やフレイルサポートによる事業支援などを視野に検討していく。

教育について

問 渋谷区ではかん教教育を昨年度に統合し今までも小学校を対象して実施しているが、今年度はかん教教育を対象とした研修会を実施する。養護教諭を対象とした研修会の状況は、また、外部講師による活用を確実に行うため学校保健計画に位置づけ、小中学校ともロードマップを作成、さらに地域に開かれた形で多世代により多くの方々が参加できるよう工夫してはいかがかかる。**教育長** 一本年六月に渋谷区立小中学校の養護教諭を対象に研修会を実施。また、幡代小学校において「がんについて学ぼう」の授業実践を行つた。今後外部講師を活用するロードマップを踏まえ、次年度は養護教諭以外の教員も対象とする研修会の実施、リーフレットの活用を通して指導の充実、保護者等も対象とした理解啓発の取組の充実を各学校に周知していく。

区長 ①覚書案文の内容は土地建物等の売買価格は一億一千万円、平成二十六年一月三十一日の作成。先方の回答は同年二月二十五日。②裁判による。関わる提出した資料で答弁したが、係争中の内容、区は正当性を主張してゆく。③引き続き正当性を主張する

ハロウイン等の対応について
問
①爆音を発生させたり、
大音量の音樂を流す車両の騒
音対策や販売自潔していたアル
コールの路上販売等の対策とは。
②年末の渋谷カウントダ
ウンでも同様の問題が発生す
るが、対応を指示済み。

議会情報公開・個人情報保護実施状況			
情報公開関係（平成30年11月1日～11月30日）			
請求件数	0 件	文書件数	0 件
公開件数	0 件	非公開件数(不存在)	0 件
個人情報保護関係（平成30年11月1日～11月30日）			
請求件数	0 件		

問
①平成二十五年度ごくか

河津さくらの里しぶやの議会説明 と裁判での真実の顛語について



堀切 稔仁 議員

防災、区施設の運営、ハロウィン等の対応について伺う



須田 賢 議員

区長　る縣念があるが、その対策は。
　　①区が関わりながら設ける会議体で関係機関等と検

用語解説

※避難所運営ゲーム（HUG）－避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験することで避難所運営を学べるゲーム

The map shows the area around Shibuya Station (渋谷駅) in Tokyo. Key locations marked include NHK, 渋谷区役所 (Shibuya Ward Office), 渋谷消防署 (Shibuya Fire Station), 渋谷年金事務所 (Shibuya Pension Office), 東京法務局 渋谷出張所 (Tokyo Bureau of Justice, Shibuya Office), 渋谷税務署 (Shibuya Tax Office), 神南小学校 (Shinminato Elementary School), 洪谷公園通り (Kōtōhōkōdori), 勤労福祉会館 (Labor Welfare Hall), 洪谷モアイ (Shibuya Moai), 洪谷マリイ (Shibuya Marii), 西武 (Seibu), SHIBUYA109, 渋谷マークシティ (Shibuya Mark City), and various bus stops. A red arrow points from the text '新庁舎' (New Office) to the location of the former Shibuya Ward Office. Another red arrow points from the text '仮庁舎' (Temporary Office) to the location of the former Shibuya Fire Station. A small circle in the top right corner contains a black triangle pointing upwards.

渋谷区議会が 新庁舎に移転します

構成会派が
3人以上の会派

新春を迎えての各会派の抱負

「安心して住み続けられるまち渋谷」構築のため防災、子育て支援、高齢者福祉等に積極的に取り組みます

昨年も区民の皆様からの力強いご支援、ご協力に心より御礼申し上げます。昨年は各地で発災した大地震や豪雨、台風等の自然災害を受け、日々高まる防災の重要性を再認識しました。一月十五日開庁の新庁舎では、ワントップサービス等利便性の向上と併せ、有事の防災拠点機能の充実も図りました。高齢者・障害者福祉では、高齢者センターの建て替えや新設される基幹相談支援センターにおいて、ハード面のみならず、ソフト面の充実も図ります。子育て支援では、早期の待機児童ゼロ実現はもとより、渋谷区版ネウボラ実施を控え、妊娠期から十八歳までの子育て家庭への総合的支援を強化します。教育では、国や都の補助金を活用し、早期に区立小中学校全校の体育館にエアコン設置を完了させます。また、コミュニティ・スクールを全小中学校へ早期に設置し、地域と共に歩む本区独自の特色ある学校つくりを進めます。まちづくりでは、来年開催の東京二〇二〇オリンピック・パラリンピックに向け、賑わいのあるまちづくりに加え、区民と来街者が安全・安心を感じられる快適なまちづくりに努めます。

今年も自由民主党議員団は、引き続き区民の視点に立った区政の実現を目指し、議員団一同全力で取り組んで参ります。

あけましておめでとうございます。

昨年も区民の皆様からの力強いご支援、ご協力に心より御礼申し上げます。昨年は各地で発災した大地震や豪雨、台風等の自然災害を受け、日々高まる防災の重要性を再認識しました。一月十五日開庁の新庁舎では、ワントップサービス等利便性の向上と併せ、有事の防災拠点機能の充実も図りました。高齢者・障害者福祉では、高齢者センターの建て替えや新設される基幹相談支援センターにおいて、ハード面のみならず、ソフト面の充実も図ります。子育て支援では、早期の待機児童ゼロ実現はもとより、渋谷区版ネウボラ実施を控え、妊娠期から十八歳までの子育て家庭への総合的支援を強化します。教育では、国や都の補助金を活用し、早期に区立小中学校全校の体育館にエアコン設置を完了させます。また、コミュニティ・スクールを全小中学校へ早期に設置し、地域と共に歩む本区独自の特色ある学校つくりを進めます。まちづくりでは、来年開催の東京二〇二〇オリンピック・パラリンピックに向け、賑わいのあるまちづくりに加え、区民と来街者が安全・安心を感じられる快適なまちづくりに努めます。

今年も自由民主党議員団は、引き続き区民の視点に立った区政の実現を目指し、議員団一同全力で取り組んで参ります。

渋谷区議会自由民主党議員団

日本共産党渋谷区議会議員団

「ひとりの声を大切に！」安全・安心の区民生活を守るために、政策実現に全力で取り組みます

新年明けましておめでとうございます。昨年は皆様より力強いご支援、ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

渋谷区議会公明党は昨年も、子育て支援・教育、高齢者福祉、安全対策に全力で取り組んで参りました。子育て支援については、わが会派が推進してきた「渋谷区子育てネウボラ」が中心的施策として位置づけられ、特に平成三十三年度から神南分庁舎跡地複合施設（仮称）にて本格実施されることが画期的です。三十年度は「渋谷区子育てネウボラ」の基礎となる各事業が実施されました。また、保育園の待機児童解消に向けての定員拡大では、三十年度は七百人規模の定員拡大が行われました。

区民福祉では、特別養護老人ホームつばめの里・本町東が昨年五月に開設し、新設される恵比寿西二丁目複合施設（仮称）や老朽化した渋谷区高齢者ケアセンターの建て替えなど各施設の整備を進めています。新庁舎については、定期借地権を設定し区民負担を最小限度に抑える手法を採用して建て替えてきましたが、いよいよ一月十五日に開設します。

本年も、私ども公明党は、どこまでも「ひとりの声を大切に！」更なる区民福祉・区民サービスの充実に努め、皆様の声を区政に反映して参ります。

「ちがいをちからに変える街。渋谷区」を実現！
「みんなが笑顔で暮らせるまち・シブヤ」を創ります

明けましておめでとうございます。私たちシブヤを笑顔にする会は、年齢・性別・国籍・障がいの有無などに関わらない「ダイバーシティ&インクルージョン」の実現に向けて様々な政策を推進してまいりました。

今年の渋谷区は福祉サービスが大きく前進する年となります。一月十五日に開設する新庁舎では高齢者福祉・障がい者福祉の相談や手続きをワンストップサービス化、障がい者の基幹相談支援センターも新設します。また第一仮庁舎は五月から「第一二美竹分庁舎」として「渋谷区子育てネウボラ」の先行実施が始まり、子育て支援関連の窓口を一体化します。渋谷ヒカリエには五十五歳以上のセカンドライフを応援する「生涯現役サポートセンター」（仮称）を開設します。また、本年六月までに区立小中学校体育館にエアコンを設置し、夏場の児童生徒の健康面だけでなく、災害時の避難所としての環境改善を図ります。

あと一年と迫った東京二〇二〇オリンピック・パラリンピックの更なる気運醸成、高齢者・障がい者福祉の充実、待機児童対策の強化と共に保育の質の充実など今年も五人で力を合わせ、更なる区民サービスの向上のため様々な課題解決に全力を尽してまいります。

新年あけましておめでとうございます。

今年は、安倍政権による憲法九条改悪、消費税一〇%増税、社会保障切り捨て政治を転換し、市民と野党の共同で、憲法を守り、国民が主人公の新しい政治の実現に力を尽します。

昨年、党議員団は「二十年連続で条例提案や予算修正案を提案し、小中学生の就学援助・新入学用品費の増額と入学前支給を実現。また、認可保育園や特別養護老人ホームの増設、全小中学校体育館の冷房化の実現に尽力しました。

長谷部区政は、三井不動産には宮下公園借地料を一九〇億円も値引きさせ、渋谷駅周辺再開発には巨額の税金を投入する一方、区民には国民健康保険料・介護保険料の値上げなど負担を増やす福祉を削るなど、住民無視で大企業の儲けに奉仕する区政を拡大しています。

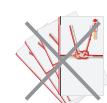
今年も、自治体の役割を拡大する区政の増進、区民が主人公の区政への可保育園の増設による待機児童ゼロ・小中学校給食の無償化、特別養護老人ホームの待機者ゼロ、介護・高齢者福祉の充実、福祉従事者の処遇改善、商店街・中小企業支援の拡大など、九二三億円の基金も使って、くらし、福祉、教育、子育て支援の充実に全力をあげます。

議員の年賀状等は廃止しています

渋谷区議会では、「虚礼等廃止に関する決議」を行い、区議会議員の年賀状・集中見舞いなどの挨拶状は廃止しております。

この紙面を借りて、ご挨拶に代えさせていただきます。

区民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



■区議会事務局調査係

TEL 3463-1096

FAX 5458-4939

メールアドレス

平成31年1月14日まで

kugikai@city.shibuya.tokyo.jp

平成31年1月15日から

div-kugikai@shibuya.tokyo



あけましておめでとうございます

今回は、第4回定例会の内容と新年のご挨拶を掲載しました。

今後も親しみやすい紙面づくりに努めてまいります。

本年もよろしくお願いいたします。



©SHIBUYA CITY